

国分寺
2022.8

緊急時にも役に立つ

「東京消防庁公式アプリ」をダウンロードしよう

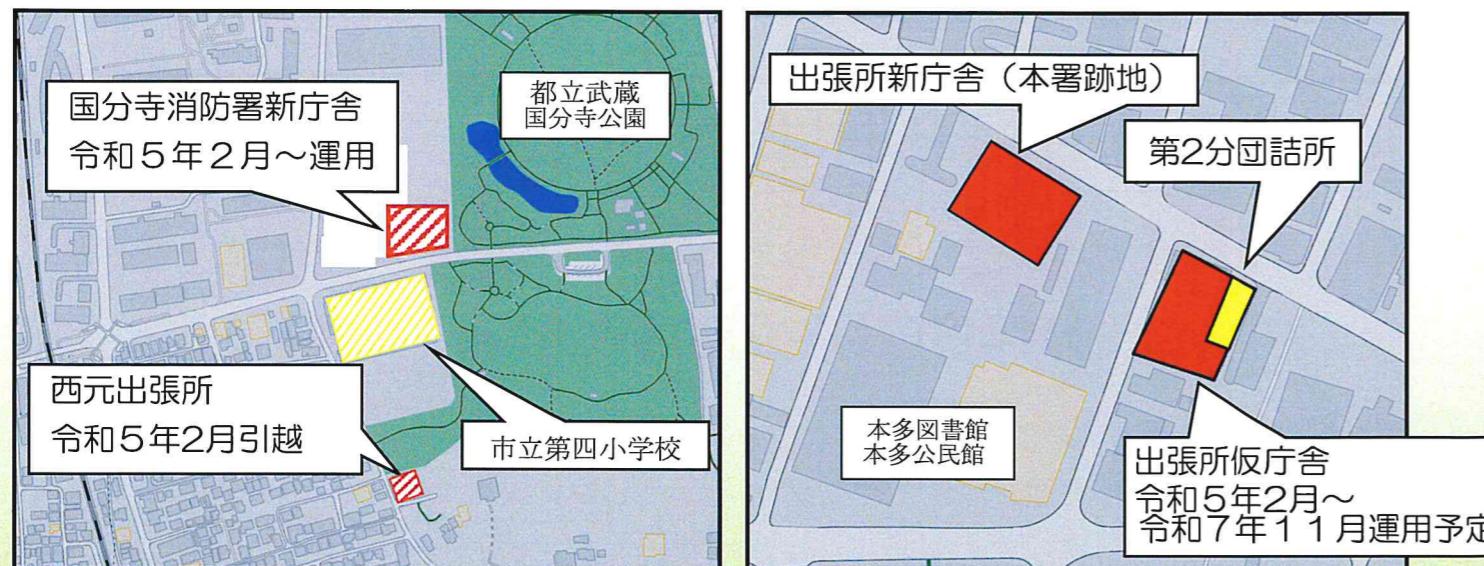
東京消防庁公式アプリは、チャットボットやマップ機能を中心に、多くの機能を備え、ユーザー個々の興味関心に合わせて利用できる無料の防災アプリです。

消防や救急の知りたい情報をいつでも・どこでも・手軽に入手できる安全安心情報ツールですので、ぜひダウンロードしてご活用ください。



令和5年2月 国分寺消防署が引越します

現在、国分寺消防署本署は泉町2丁目に新庁舎を建設中で、令和4年11月末に完成し、令和5年2月頃に引越し予定です。本署新庁舎と西元出張所が近接することから、本署新庁舎の運用開始に伴い本署跡地に出張所新庁舎を建設する計画です。出張所新庁舎完成までは、本多1丁目に仮庁舎を建設し運用する予定となっています。



国分寺消防署 TEL 042-323-0119 戸倉出張所 TEL 042-324-0119

西元出張所 TEL 042-325-0119

国分寺消防署
ホームページ

発行:国分寺防火防災協会・国分寺危険物安全協会・国分寺防火管理研究会

監修:国分寺消防署

消防けやき

9月1日は防災の日

防 灾 週 間

令和4年8月30日(火)～令和4年9月5日(月)



参加しよう もしものための 防災訓練

令和4年度東京消防庁防災標語 作者 小竹亮輔さん(台東区在学)

キュータと一緒に学ぼう！防災訓練動画



消火器の使い方



避難のしかた



消火器の使い方 避難のしかた

地震に対する10の備え



家族で話し合っておこう

- ・地震が発生した時の出火防止や初期消火など、家族の役割分担を決めておく。
- ・外出中に家族が帰宅困難になったり、離れ離れになった場合の安否確認の方法や集合場所などを決めておく。
- ・家族で避難場所や避難経路を確認しておく。
- ・普段のつき合いを大切にするなど、隣り近所との協力体制を話し合っておく。



防災行動力を高めておこう

日頃から防災訓練に参加して、身体防護、出火防止、初期消火、救出、応急救護、通報連絡、避難要領などを身に付けておく。



けがの防止対策をしておこう

- ・食器棚や窓ガラスなどには、ガラスの飛散防止措置をしておく。
- ・停電に備えて懐中電灯をすぐに使える場所に置いておく。
- ・散乱物でケガをしないようにスリッパやスニーカーなどを身近に準備しておく。



地域の危険性を把握しておこう

- ・自治体の防災マップ等で、自分の住む地域の地域危険度を確認しておく。
- ・自宅や学校、職場周辺を実際に歩き、災害時の危険箇所や役立つ施設を把握し、自分用の防災マップを作成しておく。



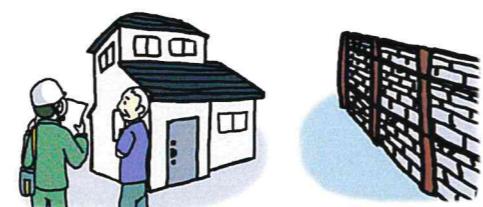
家具類の転倒・落下・移動防止対策をしておこう

- ・けがをしたり、避難に支障がないように家具を配置しておく。
- ・家具やテレビ、パソコンなどを固定し、転倒・落下・移動防止措置をしておく。



家屋や塀の強度を確認しておこう

- ・家屋の耐震診断を受け、必要な補強をしておく。
- ・ブロックやコンクリートなどの塀は、倒れないように補強しておく。



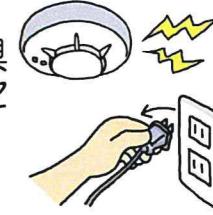
防災知識を身につけておこう

- ・新聞、テレビ、ラジオやインターネットなどから、防災に関する情報を収集し、知識を身につけておく。
- ・消防署などが実施する講演会等に参加し、過去の地震の教訓を学んでおく。
- ・大きな地震の後に同程度の地震が発生する可性があることを理解しておく。



火災発生の早期発見と防止対策をしておこう

- ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を設置しておく。
- ・普段使用しない電気器具は、差込みプラグをコンセントから抜いておく。
- ・電気に起因する火災の発生を抑制するため、感震ブレーカー（分電盤型）などの防災機器を設置しておく。



消防の備えをしておこう

火災の発生に備えて消火器の準備や風呂の水のくみ置き（溺れ防止のため子どもだけ入浴に入れないようにする）をしておく。



非常用品を備えておこう

- ・非常用品は、置く場所を決めて準備しておく。
- ・冬の寒さなど、季節を考慮した用品を備えておく。
- ・車載ジャッキやカーラジオなど、身の周りにあるものの活用を考えておく。
- ・スマートフォンの予備バッテリーなど、必要な電源を確保しておく。



9月9日は救急の日 救急医療週間

9月4日(日)～9月10日(土)

《心肺停止等の応急手当》

突然に心肺停止した方を救命するためには、救急車が到着するまでの間、バイスタンダー（その場に居合わせた人）による心肺蘇生とAEDの使用が重要です。

尊い命を救うために心肺蘇生の方法を身につけましょう。

令和4年度東京消防庁救急標語
まず行動 救える命 あなたから
作者 岡本 純一さん(府中市在勤)

国分寺消防署では、毎月第1土曜日に救命講習を開催しています。
興味のある方は、国分寺消防署までご連絡ください。